

2022年度業務実績報告書

提出日 2023年 1月 19日

1. 職名・氏名 助教・今井拓哉

2. 学位 学位 博士、専門分野 理学、授与機関 金沢大学、授与年 2019年

3. 教育活動

| |
|---|
| (1)講義・演習・実験・実習 |
| ① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 恐竜学（2単位）、地学概論（2単位）、生物科学（2単位）、実践恐竜学（2単位）、古脊椎動物学実習（2単位） |
| ②内容・ねらい 地学・古生物学の知識を通し、考える力、監察する力を磨く。 |
| ③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 専門的な知識だけでなく、身の回りで観察・体験できる物事に関連付けられるよう講義内容を工夫した。また、それぞれの講義で得た知識を学生が自身の専門分野に紐づけられるよう心がけた。 【フィールドワーク等 2件】 |
| (2)その他の教育活動 |
| 内容 1. 福井県立恐竜博物館研究員を兼務し、博物館での教育普及活動を行っている。 2. 地域連携研究の一環として、バーチャル技術を活用した理科教育の実践を進めている。福井市立東藤島小学校で実施済み。今年度中に勝山市立勝山高校でも実施を予定。 3. 白山市手取層群化石調査団員として、同市内における発掘の指導や立ち合いを行っている。 |

4. 研究業績

| |
|---|
| (1)研究業績の公表 |
| ① 著書 |
| 1. どうぶつシールずかん 恐竜 (どうぶつアルバム). グループコロンブス. 東京. 16p. (監修). 2. 今井拓哉. 2022. 60年越しの奇跡のボタン. In 馬場友希・福田宏(編著)“新種発見! :見つけて、調べて、名付ける方法”. 山と溪谷社. 東京. 140-152. (分担執筆). 【2本】 |
| ② 学術論文 (査読あり) |
| 1. Asato, K., K. Nakayama, and T. Imai. 2022. Case study of the convergent evolution in the color patterns in the freshwater bivalves. Scientific Reports 12: 10.1038/s41598-022-14469-3. 【1本】 |
| ③ その他論文 (査読なし) |
| 1. 今井拓哉. 2022. 恐竜時代の福井:約1億2000万年前の動植物相と環境. 日本太陽エネルギー学会論文集(in press). 【1本】 |
| ④学会発表等 |
| 1. 今井拓哉・芝原暁彦・河部壮一郎・東洋一・村上雅彦・吉田雅則. 2022. 仮想現実を利用した古生物展示の展望と課題. 日本古生物学会第171回例会. 名古屋(オンライン). 2. 服部創紀・河部壮一郎・今井拓哉・柴田正輝・宮田和周・徐星・東洋一. 2022. <i>Fukuivenator paradoxus</i> の系統的位置の再検討. 日本古生物学会第171回例会. 名古屋(オンライン). 3. 大山望・新山颯太・今井拓哉・福富孝義・野原政則・高橋文雄. 2022. 上部白亜系阿武層群長門層から産出する昆虫化石. 日本古生物学会2022年年会. 金沢(オンライン). 4. Asato, K., K. Nakayama, and T. Imai. 2022. The oldest fossil record of freshwater molluscan color patterns demonstrates convergent evolution in the freshwater bivalves. The 6th International Palaeontological Congress. Thailand. 【4件】 |
| ⑤その他の公表実績 |
| 1. 今井拓哉. 恐竜学のデジタル化. 大エジプト博物館との共同シンポジウム: デジタル化と公共化がひらくミュージアムの未来. 2022. 12. 14. JICA 北陸. (講師). 2. 今井拓哉. 恐竜は本当にいたんです. 恐竜のおしごと!! :福井恐竜学. 2022.11.5. 福井県立大学. (講師). 3. 今井拓哉. 恐竜時代の福井:約1億2000万年前の動植物相と環境. 日本太陽エネルギー学会2022年度(令和4年度)研究発表会. 2022.11.10. 日本太陽エネルギー学会. (講師). 4. 今井拓哉. 恐竜の繁殖 ~2億3000万年にわたる子育ての進化の記録~. 2022年度東海・北陸研修会. 2022. 10. 30. 公益社団法人日本助産師会. (講師). 5. 今井拓哉. 恐竜学研究所の活動. 福井県立大学創立30周年記念シンポジウム. 2022.10.8. 福井県立大学. (講師). 6. 今井拓哉. デジタル古生物データの活用:いまとこれから. 放送大学福井学習センター公開シンポジウム. 2022.10.2. 放送大学福井学習センター. (講師). 7. 今井拓哉. 恐竜学研究所のバーチャル恐竜学. 恐竜研究の最前線. 2022.9.25. 朝日新聞カルチャーセンター. (講師). 8. 今井拓哉. アフリカの恐竜. 謎解き恐竜学'22春 ~恐竜 THE WORLD. 2022.8.6. 大阪よみうり文化センター. (講師). 9. 今井拓哉. ~1day カルチャー~ 夏休み! 恐竜博物館見学ツアー. 2022.7.23. 福井新聞文化センター. (講師). 10. 福井県立勝山高校「探求学習に係るルー講義」. 2022.7.28. (講師). |

11. 今井拓哉. 南アメリカの恐竜. 謎解き恐竜学'22 春 ～恐竜 THE WORLD. 2022.7.9. 大阪よみうり文化センター. (講師).
12. 今井拓哉. バーチャル・AI 恐竜学のいまとこれから. 2022.6.11. 福井県立大学公開講座. 福井県立大学. (講師).
13. 今井拓哉. ムー2022年7月号. 恐竜最前線(p. 164-169). 2022.6.9. ワン・パブリッシング. (監修).
14. 今井拓哉. 日本で見つかる恐竜時代の卵化石. 博物館セミナー. 福井県立恐竜博物館. (講師).
15. 今井拓哉. 恐竜が生まれ暮らした下関. 2022.1.29. 下関市立考古博物館令和3年度第3回文化財教室. 下関市立考古博物館. (講師).

【15本】

(2) 科研費等の競争的資金獲得実績

[学内]

1. バーチャル古生物理科室 ～バーチャル技術による、中高生に向けた教育プログラムの実証～ 福井県地域連携研究. 1,995千円. (研究担当者).
2. 恐竜おける鳴き声による種内コミュニケーションの解明. 個人研究推進支援(ステップアップ研究支援). 644千円. (研究担当者).

[学外]

1. 「客観」と「表現」の境界を探る医学コンテンツデザイン指標の創出. 日本学術振興会 科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽). (研究分担者).

(3) 特許等取得

(4) 学会活動等

1. アジア恐竜協会事務局. 局員. 2016～現在に至る.
2. 古生物学若手のための会. 幹事. 2018～現在に至る.
3. 白山市手取層群化石調査団. 団員. 2019～現在に至る.
4. 日本古生物学会広報幹事. 2022～現在に至る.
5. 2nd Asian Paleontological Congress, Tokyo 組織委員会広報担当. 2022～現在に至る.

5. 地域・社会貢献活動

| |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 放送大学客員講師. 2017～現在に至る.2. 福井県立恐竜博物館. 研究員. 2019～現在に至る.3. 地球科学可視化技術研究所恐竜技術研究ラボ. 客員研究員. 2020.～現在に至る.4. 株式会社恐竜総研. 技術部長. 2021.～現在に至る.5. 吉田酒造酒蔵祭り. 福井バーチャル恐竜展実演. 2022.4.16~17. 吉田酒造有限会社6. 福スゴ!!「恐竜王国福井の秘密に迫る!」. 出演. 2022.5. 福井新聞社.7. 福井県勝山市北谷層での恐竜化石発掘調査. 2022.7.8. 福井県勝山市大道谷層での昆虫化石発掘調査(九州大学総合博物館との共同調査). 2022.7.8~10.9. 茨城県ひたちなか市那珂湊層群での脊椎動物化石発掘調査(ミュージアムパーク茨城県自然博物館主催). 2022.7.15.10. 福井商工会議所青年部企画: 恐竜サッカーへの企画協力. 2022.10.～現在に至る11. ふくい IT フォーラムにおける福井バーチャル恐竜展実演. 2022.10.20~21.12. 東藤島小学校におけるバーチャル教材を活用した出前授業. 2022.11.10.13. 展示:「福井県の恐竜発掘史(主催:株式会社恐竜総研)」の企画・制作. 2022.12.22.14. 山口県下関市下関亜層群での恐竜化石発掘調査. 2023.2.6~9. (予定).15. 国立京都教育大学附属小中学校におけるバーチャル教材を活用した出前授業.2023.3.16~17. (予定) |
| |

6. 大学運営への参画

| |
|---|
| (1)補職 |
| |
| (2)委員会・チーム活動 |
| 恐竜学部(仮称)設置PT. 委員. 2021～現在に至る. ワーキングチーム(情報設備更新). 2022～現在に至る. |
| (3)学内行事への参加 |
| 1. ワールドカフェにおける「バーチャル恐竜学講座(英語)」. 2022.4.13. 2. 福井県立大学創立30周年記念シンポジウム. 2022.10.8. |
| (4)その他、自発的活動など |
| |